令和９年度 認定こども園概要（令和８年10月１日の照会に基づく）

認定こども園名称	アスク愛子こども園				
ホームページ	https://www.nihonhoiku.co.jp/blog/ayashi/				
所在地・問合せ先	〒989-3128　仙台市青葉区愛子中央5-7-18 TEL：022-302-8030　FAX：022-797-5119				
利用定員	113 名（令和8年10月1日現在の在園児数：131 名） うち1号認定 3 名（令和8年10月1日現在の在園児数：2 名） うち2・3号認定 110 名（令和8年10月1日現在の在園児数：129 名）				
受入可能年齢／月齢	生後2か月～				
令和9年度 園児募集定員 （1号認定）	満3歳児の入園	入園の可否	否		
		入園可能時期			
	3年保育（年少）	2年保育（年中）	1年保育（年長）		
	1 名	0 名	1 名		
	2・3号認定児童については、仙台市ホームページ「保育施設等の利用を希望されるみなさまへ」の空枠情報をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hoikujo/annai/hoikushisetsu.html				
制服	なし				
給食 （1号認定）	実施の有無	あり			
	実施日	週　5　日　（　月～金　）			
	調理場所	園内			
給食 （2・3号認定）	2・3号認定児童の場合は、毎日給食があります。				
通園バス	なし	主なバス運行範囲	―		
登園日 教育・保育時間	1号認定	月曜日～金曜日　8時30分～13時30分			
	2・3号認定（標準時間）	月曜日～土曜日　7時～18時			
	2・3号認定（短時間）	月曜日～土曜日　9時～17時			
休業日	長期休業日（1号認定）	春休み	月　日　～　月　日		
		夏休み	月　日　～　月　日		
		冬休み	月　日　～　月　日		
	その他休業日	1号認定～3号認定共通：日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日） 1号認定：土曜日、土曜行事（運動会・発表会等）参加時の振替日			
未就園児教室・クラス	実施の有無	なし			
	未就園児教室名	―			
	主な活動内容	―			
	対象年齢	活動回数		活動時間	定 員
		月　回　曜日		～	名
		月　回　曜日		～	名
		月　回　曜日		～	名
	その他				
	料　金				
	利用方法				

特別支援教育・保育			受入れの可否	応相談
			方　針	面談および専門家の意見等により受け入れを判断します。
保育料等費用	無償化対象	保育料（月額）	1号認定児は満3歳児から、2号認定児は3歳児クラスから、全額無償となります。また、3号認定児は市町村民税非課税世帯、生活保護世帯、里親世帯、第2子以降の児童の場合、全額無償となります。	
	無償化対象外（※1）	入園時に必要な費　用	入園考査料	2,000 円
			入園準備金	6,000 円
				円
		その他月額費用	給食費（1号認定）	主食代2,000 副食代7,500 円
			おむつ処理代（希望者のみ）	300 円
			手拭きタオル代	100 円
			午睡用布団レンタル	500 円
				円
		その他費　用	カラー帽子(たれあり)	1,100 円
			お道具箱	3,600 円
預かり保育（1号認定）	早朝預かり		実施日・時間・1日の預かり人数上限	月～金　7:00～8:29、上限なし
			料　金（※2）	30分毎　150円
	通常日預かり		実施日・時間・1日の預かり人数上限	月～金 13:31～18:00、上限なし
			料　金（※2）	30分毎　150円
	休業日預かり		実施日・時間・1日の預かり人数上限	土曜日 8:30～18:00、上限なし
			料　金（※2）	30分毎　150円
	実施しない日		日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）	
	新入園児の入園式前の利用（4月1日から）		可	
	卒園児の卒園式後の利用（3月末まで）		可	
延長保育（2・3号認定）			実施日・時間・料金 受入可能年齢/月齢	開園日毎日 18:01～19:00　3,000円 19:01～20:00　6,500円 0歳児～5歳児

◆◆保育料等の無償化について◆◆　以下は制度に関する一般的な説明であり、当園における実施内容を示すものではありません。

※1　実費として徴収される費用（通園送迎費、食材料費、行事費等）は、無償化の対象になりません。
ただし、年収360万円未満相当の世帯の児童と第3子以降の児童は、
3歳児クラスから副食（おかず、おやつ等）費用の減免制度があります。

※2　1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定（新2号・新3号）又は多子世帯利用給付認定を受けた児童を対象に、
利用日数に応じて日額490円（3～5歳児クラスは月額上限12,300円、満3歳児は月額上限17,700円）まで無償となります。
なお、2・3号認定児の延長保育料は、無償化の対象外です。

詳細は、仙台市ホームページをご覧ください。
「幼児教育・保育の無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html
「第2子以降の保育料無償化について」https://www.city.sendai.jp/nintechosa/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hoikuryo_r08.html

<table>
<tr><td>児童の安全確保に
向けた取り組み</td><td colspan="6">・毎月消防訓練を実施し、防火教室や消防署と合同の消防訓練を実施している。
・毎月CPR訓練を実施し、職員は赤十字幼児安全法支援員の資格を取得している。
・年に2回不審者訓練を実施し、絵本や紙芝居を通して、児童の防犯教育を行っている。
・当園で実施する行事等について、地域の方々へお知らせし、当園への関心を高めてもらっている。</td></tr>
<tr><td>卒園児の通う
主な小学校</td><td colspan="6">愛子小学校、広瀬小学校、川前小学校、錦ケ丘小学校、栗生小学校、大沢小学校、折立小学校</td></tr>
<tr><td rowspan="3">職員の状況</td><td>施設長</td><td>1名</td><td>保育教諭</td><td>22名</td><td>保健師・看護師</td><td>1名</td></tr>
<tr><td>栄養士</td><td>1名</td><td>調理員・用務員</td><td>5名</td><td>事務員</td><td>0名</td></tr>
<tr><td>バス運転手</td><td>0名</td><td>清掃員</td><td>0名</td><td>合計</td><td>30名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">乳児保育事業</td><td>実施の有無</td><td colspan="5">あり</td></tr>
<tr><td>乳児受入月齢</td><td colspan="5">生後2か月～</td></tr>
<tr><td>乳児保育に関する特記事項</td><td colspan="5">・管理栄養士が保護者の方と相談し、
一人ひとりの発達・成長に合わせた離乳食を全て手作りで提供。
・食事相談会や冷凍母乳、アレルギーに関する個別の相談可。
・SIDS予防の観点から、0～2歳児は仰向けの姿勢での午睡を徹底し、
睡眠中の呼吸状態や顔色のチェック等を実施。</td></tr>
<tr><td>園庭遊具</td><td colspan="6">砂場、築山、可動式アスレチック、可動式鉄棒</td></tr>
<tr><td>その他
（特色等）</td><td colspan="6">【園目標】
「感じる心、広がる笑顔」
一人ひとりの個性を大切にし、子ども自ら育っていこうとする姿を保障しています。子どもをよく見てよく聞いてよく感じて、応答的で丁寧な保育を行うことで、主体的に生活や遊びに取り組み、自分をのびのびと表現できる子どもの育成を目指します。

【保育内容】
子どもの主体的な遊びの中でこそ深い学びが得られると考え、築山に砂場、草木や畑等、自然を教材にのびのびと遊びこめるような園庭環境を整えています。4.5歳児では、春、秋、冬に実際に森の中で思い切り遊ぶ自然体験の機会を設けています。
子どもたちが見つけた遊びの中の様々な発見（どうして？）に着目し、興味関心を拡げ、対話や試行錯誤を通して「好奇心」「探求心」「創造力」を育み、学ぶことの楽しさを味わえるようなSTEAMS保育を導入しています。
子どもたちの感性や創造力を延ばし、思いを形にする楽しさを体験できるよう外部講師による造形教室を取り入れています。</td></tr>
</table>